

令和4年度東北農業試験研究推進会議 畜産飼料作推進部会
開催要領

東北農業試験研究推進会議 畜産飼料作推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 関矢博幸

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域畜産飼料作分野の試験研究を推進するため、農研機構東北農業研究センター、公設試験研究機関等の関係者が現場段階の技術的課題等について議論し、当該分野が重点的に取り組むべき研究開発とその推進方策について検討する。重点検討事項として、令和4年度東北農業試験研究推進会議研究戦略会議で戦略目標として取り上げられた「東北地域の畜産飼料作研究分野におけるスマート農業技術の実証成果と今後の研究・普及の推進方向」について畜産飼料作分野における技術的課題と研究の推進を取り上げる。

2. 開催日時 令和5年1月24日（火）13：30～25日（水）12：00

3. 開催場所 アイーナ（いわて県民情報交流センター）会議室 803 号室
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

4. 議 題

1) 重要検討事項 「東北地域の畜産飼料作研究分野におけるスマート農業技術の実証成果と今後の研究・普及の推進方向」

(1) 話題提供

①次世代型閉鎖型搾乳牛舎とロボット、ICTによる省力化スマート酪農生産の実証
宇都宮大学農学部農業環境工学科 池口 厚男

②ドローン空撮を利用したスマート牧草育種技術の開発
農研機構北海道農業研究センター寒地酪農研究領域 秋山 征夫

(2) 各県の取り組み状況

2) 現場段階での重要な技術的課題の提案と検討

3) 主要成果の紹介および「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定

4) 令和4年度「主要新規試験研究計画」の検討

5) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、大学関係、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 緩傾斜畑作研究領域 藤森雅博
TEL：019-643-3561 E-mail：masafuji@affrc.go.jp

7. その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、リモート会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。

体調不良（発熱や咳、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等）の場合には参加をお控えく

ださい。

会場入口での検温および手指消毒、室内等でのマスク着用にご協力をお願いします。

リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行並びに発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。

万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。